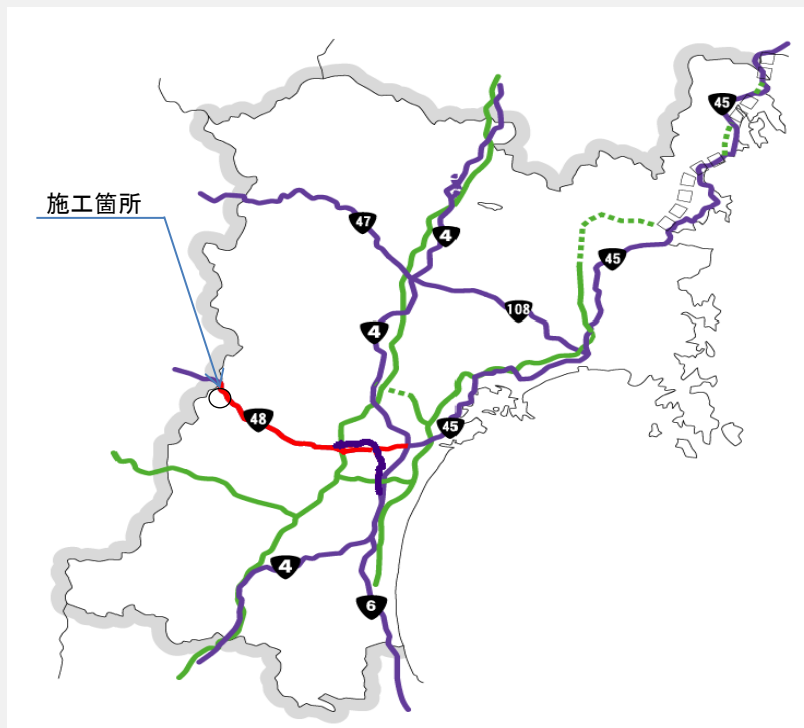


湯渡戸橋下部工工事

工事箇所

仙台市青葉区作並湯ノ原 地内
位置図



受注者

熱海建設(株)

工期

平成30年6月23日～平成31年3月20日

工事内容

一般国道48号湯渡戸橋の老朽化に伴う架け替えを実施するため、下部工の工事を行っています。

どうしてこの工事を行っているの？

現在の湯渡戸橋は架設から63年が経過し、老朽化が懸念されており、将来の維持管理、補修が困難であるため新しく橋を架け替えます。今回の工事は、新しい橋の橋台を構築する工事です。

この工事ではどう変わるの？

橋の架け替え後は、通行障害となる幅員狭小の解消及び片側から両側歩道へ整備され、人・車の移動の信頼性が向上します。

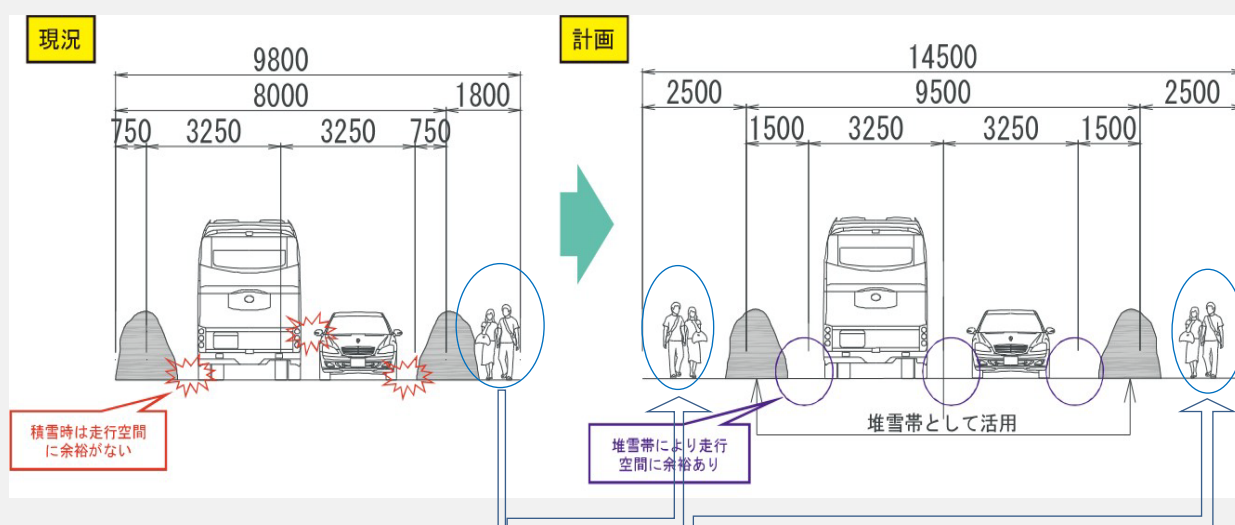
湯渡戸橋下部工工事

■施工イメージ

・湯渡戸橋の架け替えで、多くの効果が期待できます。

期待できる整備効果：

- ① 安全面・防災面の効果-老朽化対策・幅員狭小解消
- ② 住民生活の質の向上-隘路解消・歩道の両側整備
- ③ 良好な地域経済・地域社会の形成-移動の信頼性向上



歩道スペースが片側から両側に増設されます。

■8月時点での作業状況-工事用道路の施工を行っております。



▲工事用道路起点側



▲工事用道路終点側